

2012.6.13 (水)
エネルギー戦略会議事務局

関西電力による対策実施状況及び需給状況の確認について（案）

1. 確認内容
 - 1) 需給ギャップ改善に向けた対応
PR啓発活動（チラシ等配布部数、訪問依頼回数、連携件数等）
需要抑制方策（調整契約、アグリゲーター、ネガワット、ピーク料金制等の件数及びkw）
※主として節電期間前、期間中も適宜更新
 - 2) 需給状況の確認
今週の実績（ピーク需要・時刻、電源別供給力・変動理由、最高気温等）
来週の予測（週間天気、ピーク需要・時刻、電源別供給力・変動理由等）
再来週以降の予想（ // ）
※節電期間中
 - 3) その他
発電所における大きな故障やトラブルなど事案に応じて随時
2. 確認方法
 - a) 大阪府・市への報告（メール／毎日）
 - b) 大阪府・市の担当者による確認（対面／原則として週1回）
 - c) 広域連合PT（専門家、担当者）による確認（関電にて、月1回程度）
※緊急連絡がとれる携帯メール等の連絡体制を整備
3. 周知方法
 - (1) 関西電力のHPにアップ（毎日更新）
 - (2) 府市エネルギー戦略のHPにアップ（確認内容、毎週更新）
 - (3) エネルギー戦略会議への報告（会議開催時／各委員にメール配信）
 - (4) 報道発表（適宜、関電／大阪府・市）
4. その他

平成24年夏の需給ギャップ改善に向けた対応状況(1/3)

1

■PR・啓発活動

※実績については、6月8日時点

項目	内容	平成23年夏季 (実績)	平成24年夏季
個別PR (主にご家庭)	パンフレット	約54万部	5月19日以降、順次、配布 もしくは設置中 (期間中、昨年と同程度の数量 を予定)
	ポスター／店頭チラシ	ポスター:約2万部 店頭チラシ:約35万部	
	全戸チラシ／検針票[裏面利用]	約1,200万軒	
	垂幕掲示(弊社事業所)	9箇所	垂幕製作中 (7月2日以降設置)
	街頭でのPR	約250回	昨年に準じて実施予定
	はぴeみる電の懇憑(検針WEB)	約8,300件	申込み受付:約9,400件
法人の お客さま	お客さま(500kW以上)訪問	約7,000件	約4,800件
	お客さま(500kW未満)へのダイレクトメール送付	約11万件	約11万件
	業界団体さまへの訪問	産業用:89団体 業務用:45団体	産業用:71団体 業務用:37団体
自治体さま	①節電期間中を通じた節電周知 ・自治体広報誌への掲載 ・当社ポスター(チラシ)の自治体施設への掲示 ・自治体回覧板への資料折込み など	広報誌掲載:30自治体 ポスター・チラシ設置: 150自治体	広報誌掲載:134自治体 ポスター・チラシ設置: 188自治体
	②需給逼迫時の緊急連絡の準備 ・電力需給97%超過が見込まれる場合、当社から各自治体に送信する一斉メールを踏まえて各自治体において行政区域内へ周知(ケーブルテレビ、防災無線、町内放送、広報車、FMラジオ、ホームページなど)	連携自治体:215自治体	連携自治体:210自治体

平成24年夏の需給ギャップ改善に向けた対応状況(2/3)

■法人のお客さま

※実績については、6月8日時点

		概要	平成23年夏季 (実績)	平成24年夏季
法人のお客さま (契約)	随時調整契約	瞬時調整特約	24件 約37万kW	24件 約36万kW
		通告調整特約	4件 約1万kW	16件 約1万kW
		随時調整契約の合計 ※随時調整契約kWは契約値	28件 約38万kW	40件 約37万kW
	計画調整特約	休日特約	約1,700件 (対象:約7,000件) 約20万~約100万kW(注) (注)計画調整特約kWは、毎日の契約調整電力合計値の最小値から最大値の値	協議中 (対象:約7,000件)
		操業調整特約		
		ピーク時間調整特約		
	需給調整	デマンドカットプラン (需給調整特約S)	・最大需要電力が前年同月の最大需要電力を下回る場合に、それに相当する電気料金を割引。	約61,000件 (対象:約110,000件) 約53万kW(注) (注)前年同月の最大需要電力と当月の最大需要電力との差であり、結果としてご協力いただいた数値。
アグリゲーター等活用		BEMSアグリゲーターとの協業によるピーク抑制 (依頼タイミング:需給逼迫が予想される日の前日の午後)	— (昨夏、昨冬 未実施)	<ul style="list-style-type: none"> ・5/28より公募開始 ・5/30 BEMS補助金事業者24社に対し、募集内容を説明。 ・東電ビジネスプランおよびBEMS補助金落選事業者に対しても個別説明を実施中
ネガワットプラン		ネガワットプランの実施 (依頼タイミング:需給逼迫が予想される日の前週の金曜日から前日までの間で、追加的な負荷調整が必要とされる日毎に入札を実施)	— (昨夏、昨冬 未実施)	実施に向け、お客さまに対して事前登録等をお願いしているところ

平成24年夏の需給ギャップ改善に向けた対応状況(3/3)

■ご家庭のお客さま

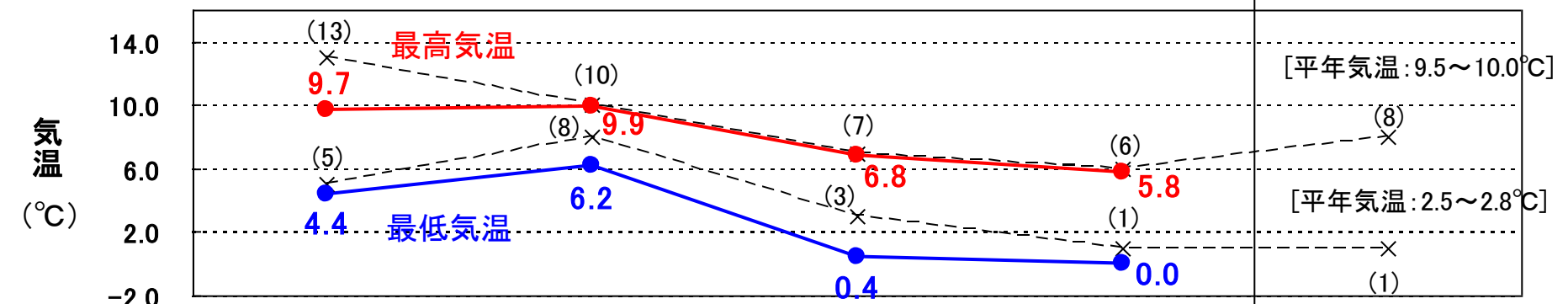
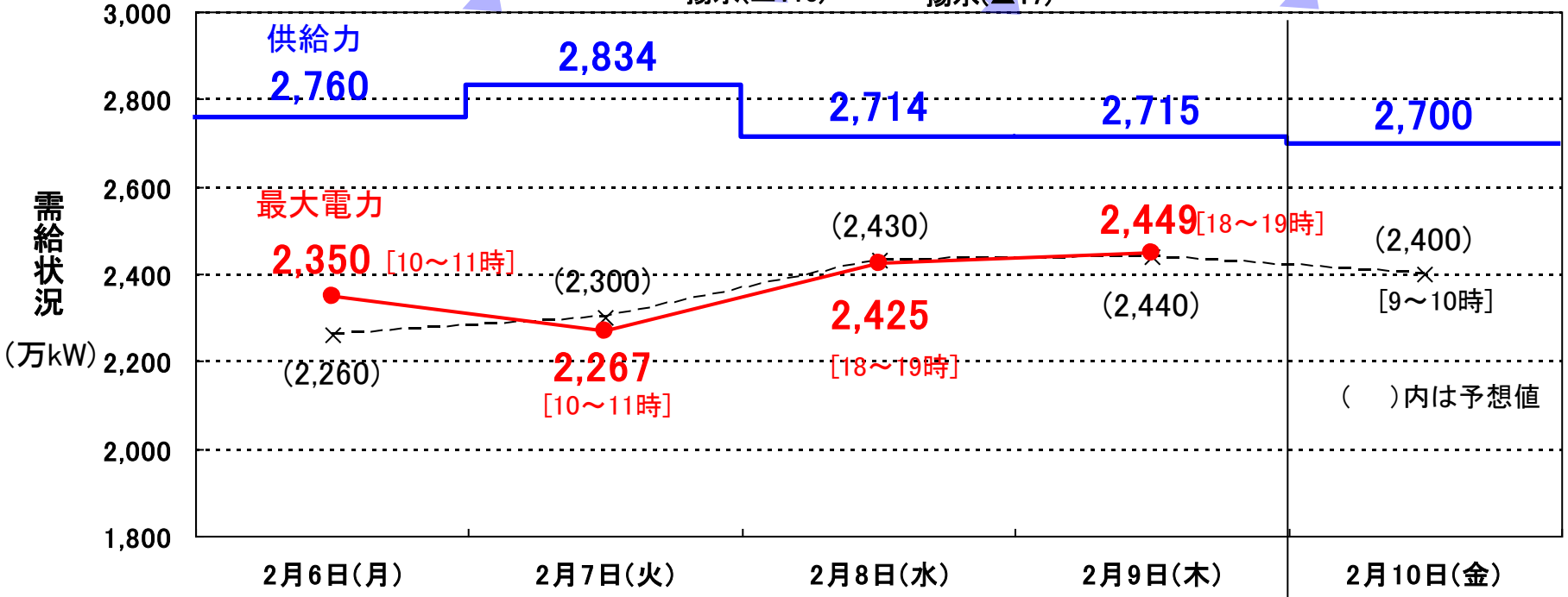
※実績については、6月8日時点

項目	内容	平成23年夏季 (実績)	平成24年夏季
新たな料金メニューの設定	「季特別電灯PS」の設定 ピーク時間以外の時間帯へ負荷移行を促進	— (昨夏、昨冬 未実施)	申込み受付:約6,600件
節電インセンティブ施策	お申し込みいただいたお客さまのうち、平成24年7~9月分の電気使用量(kWh)の合計を、平成23年7~9月の電気使用量(kWh)の合計と比較し、削減率に応じてQUOカードを進呈	— (昨夏、昨冬 未実施)	申込み受付:約20,600件
小学生節電チャレンジ	小学校にてチャレンジシートを配布し、家庭での節電への取組みを計画し、取組結果を事務局に送付いただく	— (昨夏未実施) (今冬配布:約110万枚) (今冬応募数:約6,100件)	チャレンジシートを作成中

一週間の需給実績のイメージ図

主な供給力の増減

一般水力(+88) 揚水(▲17)
 一般水力(+8) 他事業者(▲27) 揚水(▲110)
 他事業者(+26) 一般水力(▲7) 揚水(▲17)
 揚水(+3) 一般水力(▲20)



翌日予想および実績 ← → 本日予想

翌週の週間天気(予測)と想定需要イメージ図






<日本気象協会より2/9(木)11時に受領した大阪のデータ>

日付	2/13(月)	2/14(火)	2/15(水)	2/16(木)	2/17(金)
天候	晴 曇 雨				
天気記事	西日本の南岸を低気圧が通過	南海上に前線が停滞	冬型の気圧配置		
気温推移					
平均気温(°C)	4.5	6.5	6.5	5.0	4.0
日射量(MJ/m ²)	5	6	10	11	11
想定需要(万kW)	2,430	2,330	2,300	2,370	2,420

月曜日・金曜日は平年を下回る気温となり、2,400万kW台と最大電力を想定

翌週の需給予想イメージ図

(発電端: 万kW)

		2月13日(月)	2月14日(火)	2月15日(水)	2月16日(木)	2月17日(金)	備考(2/13の状況)
需要		2,430	2,330	2,300	2,370	2,420	—
ピーク時間		18時～19時	18時～19時	18時～19時	18時～19時	18時～19時	—
予想最高気温		7	10	10	8	7	—
供給力		2,709	2,730	2,851	2,848	2,691	—
(内訳)	原子力	93	93	93	93	93	稼働(高浜3号)
	火力	1,449	1,449	1,449	1,449	1,458	全台稼働 出力向上運転織り込み(+10万kW)
	一般水力	209	209	209	209	209	—
	揚水	298	337	459	459	298	全台稼働 運転必要時間による減(▲145万kW)
	他社・融通	660	642	642	638	632	—
でんき使用率		 89%	 85%	 80%	 83%	 89%	—

【供給力の変更理由】

	2/10⇒月	月⇒火	火⇒水	水⇒木	木⇒金	備考
原子力	0	0	0	0	0	—
火力	▲ 9	0	0	0	9	大気温によるコンバインドサイクルの出力増減
一般水力	9	0	0	0	0	出水状況の変更による増
揚水	▲ 20	39	122	0	▲ 161	運転必要時間等により、供給力が増減
他社・融通	29	▲ 18	0	▲ 4	▲ 6	送電会社との調整による受電量の増減
合計	9	21	121	▲ 3	▲ 157	—

翌々週以降、3週間、および翌月の需給見通しのイメージ図

		2/20~2/24 (第1週)	2/27~3/2 (第2週)	3/5~3/9 (第3週)	3月	備考 2/3からの変更点
11/1に公表した需要		2,559	2,559	2,459	2,459	—
2/10に更新した供給力		2,376	2,370	2,303	2,297	—
(内訳)	原子力	0	0	0	0	—
	火力	1,458	1,458	1,457	1,457	—
	一般水力	150	150	158	158	—
	揚水	181	179	166	163	—
	他社・融通	587	583	523	519	—
需給ギャップ		▲ 183	▲ 189	▲ 156	▲ 162	—
		▲ 7.2	▲ 7.4	▲ 6.3	▲ 6.6	—

今回更新

【供給力の変更理由】

	1週⇒2週	2週⇒3週	備考
原子力	0	0	—
火力	0	▲ 1	大気温によるコンバインドサイクルの出力減
一般水力	0	8	出水状況の変更による増
揚水	▲ 2	▲ 13	夜間の電力余力が足りず、汲みあげ量が減
他社・融通	▲ 4	▲ 60	送電会社との調整による受電量の減
合計	▲ 6	▲ 67	—